

令和4年度
事業報告書

社会福祉法人 大東市社会福祉協議会

目 次

1	理事会・評議員会等開催状況	1 P
2	社協会員・会費状況	3 P
3	会員募集協力自治会助成事業	4 P
4	ふれあい出前講座	4 P
5	お茶のみ休憩所（まちかどサロン）事業	5 P
6	大阪府福祉基金地域福祉振興助成金事業	5 P
7	地域福祉部会活動	6 P
8	大東市地域貢献委員会の取組み	6 P
9	福祉機器銀行取扱状況	7 P
10	視覚障害者用「声の広報」作成業務	7 P
11	視覚障害者用「点字広報」作成業務	7 P
12	視覚障害者用「声の議会だより」作成業務	7 P
13	高齢者見守り事業「さわやか笑顔訪問」	8 P
14	ボランティアセンター事業	9 P
15	校区(地区)福祉委員会活動と小地域ネットワーク活動	11 P
16	日常生活自立支援事業	12 P
17	献血推進事業	14 P
18	貸付制度	17 P
19	善意銀行の状況	18 P
20	共同募金運動の状況	19 P
21	歳末たすけあい運動の状況	19 P
22	ひとり暮らし高齢者給食サービス事業	20 P
23	ボランティア基金の状況	21 P
24	社会福祉基金の状況	21 P
25	コミュニティソーシャルワーカー配置事業	22 P
26	生活困窮者自立相談支援事業	23 P
27	生活困窮者緊急物資等支援事業	24 P
28	放課後児童健全育成事業	25 P
29	総合福祉センター事業	26 P

1 理事会・評議員会等開催状況

《理事会》

回	開催日	開催場所	出席数	案 件
1	令和4年 5月27日(金) (開会)午前 10:00 (閉会)午前 11:14	大会議室	理事13名 監事1名	①令和3年度事業報告の承認 ②令和3年度決算報告の承認 ③「役員等の報酬等に関する規程」の改正 ④役員(理事)候補者の推薦 ⑤令和4年度第1回(定時)評議員会の開催
2	令和5年 3月17日(金) (開会)午後 2:00 (閉会)午後 3:15	大会議室	理事10名 監事2名	①大東市社会福祉協議会副会長の選定 ②令和4年度補正予算(案) ③令和5年度事業計画(案) ④令和5年度予算(案) ⑤役員等賠償責任保険契約 ⑥令和4年度第1回評議員選任・解任委員会の開催 ⑦評議員候補者の推薦 ⑧令和4年度第2回評議員会の開催 ⑨役員(理事)候補者の推薦

《評議員会》

回	開催日	開催場所	出席数	案 件
1	令和4年 6月17日(金) (開会)午前 10:00 (閉会)午前 11:03	大会議室	評議員21名 理事1名 監事1名	①～②役員(理事・監事)の選任 ③令和3年度事業報告の承認 ④令和3年度決算報告の承認 ⑤「役員等の報酬等に関する規程」の改正
2	令和5年 3月30日(木) (開会)午前 10:00 (閉会)午前 11:00	大会議室	評議員20名 理事1名 監事2名	①～②理事の選任 ③令和4年度補正予算(案) ④令和5年度事業計画(案) ⑤令和5年度予算(案) ⑥役員等賠償責任保険契約

《評議員選任・解任委員会》

回	開催日時	開催場所	出席数	案 件
1	令和5年 3月23日(木) (開会)午前 9:55 (閉会)午前10:10	社会適応訓練室	委員5名	①～③評議員の選任

《その他の会議》

会議名称区分	開催回数
地域福祉部会	1
ボランティア団体連絡会	3
大東市献血推進協議会	1
大東市地域貢献委員会	3
大東市校区（地区）福祉委員会委員長連絡会	2

《他機関会議等への参加》

会議名称区分	出席回数	参加人数	備考(主催者等)
民生委員児童委員推薦会	7	7	大東市
子ども・子育て会議	3	3	大東市
児童虐待防止代表者会議	1	1	大東市
障害者総合支援協議会	1	1	大東市
障害者虐待防止連絡会議	3	3	大東市
総合介護計画運営協議会	1	1	大東市
地域包括支援センター運営協議会	2	2	大東市
国民健康保険運営協議会	2	2	大東市
自殺対策推進連絡会議	2	2	大東市
DV防止対策連絡会議代表者会議	1	1	大東市
人権擁護施策推進審議会	1	1	大東市
福祉センター4施設所長会議	5	5	大東市
ひとり親家庭・生活困窮者自立支援事業月例報告会	1 2	1 2	大東市
コミュニティソーシャルワーカー協議会	1 2	2 4	大東市他
北河内介護人材確保連絡会議	2	2	北河内7市・社協
北河内地区社会福祉協議会連絡会	1	2	北河内7市社協合同
共同募金会（評議員会・事務局長会）等	4	4	大阪府共同募金会
市町村社協連合会総会	1	1	大阪府社会福祉協議会
市町村社協会長・役員会・事務局長会	2	2	大阪府社会福祉協議会
市町村社協連合会役員会・合同会議	3	6	大阪府社会福祉協議会
ボランティア担当者会議	1	1	大阪府社会福祉協議会
民生委員児童委員協議会関係	1	1	大阪府社会福祉協議会
日常生活自立支援事業会議・研修会等	7	1 3	大阪府社会福祉協議会
運営支援者スキルアップ研修	1	1	大阪府社会福祉協議会
地域ケア会議運営委員会	6	6	大東市地域包括支援センター
地域ケア会議実務担当者部会	1 2	2 2	大東市地域包括支援センター
地域ケア会議課長級会議	1	1	大東市地域包括支援センター
認知症対策会議	4	4	大東市地域包括支援センター
シルバー人材センター理事会	1	1	大東市シルバー人材センター

2 社協会員・会費状況

本会では、昭和41年の社会福祉法人化以来「会員会費制度」を施行し、地域福祉における自主財源の確保に努めています。この制度は、区長・自治会長をはじめとした地域役員そして何よりも住民の温かい理解と協力によりその定着が図られています。

この会費は、事業費及び運営費に使用されています。

《会費区分一覧》

種 別	会 費 (円)	対 象	備 考
一般会員	500	市 民	4月に自治会を通じ募集
賛助会員	A 3,000		
	B 2,000		
	C 1,000		
特別賛助会員	10,000(1口)	市内法人(企業)	個別集金・振込

《会員募集結果一覧》

種 別	会 費 (円)	世帯・法人数	金 額 (円)
一般会員	500	15,000	7,500,383
賛助会員	A 3,000	6	18,000
	B 2,000	27	54,000
	C 1,000	130	130,000
特別賛助会員	10,000(1口)	100	1,200,000
合 計		15,263	8,902,383

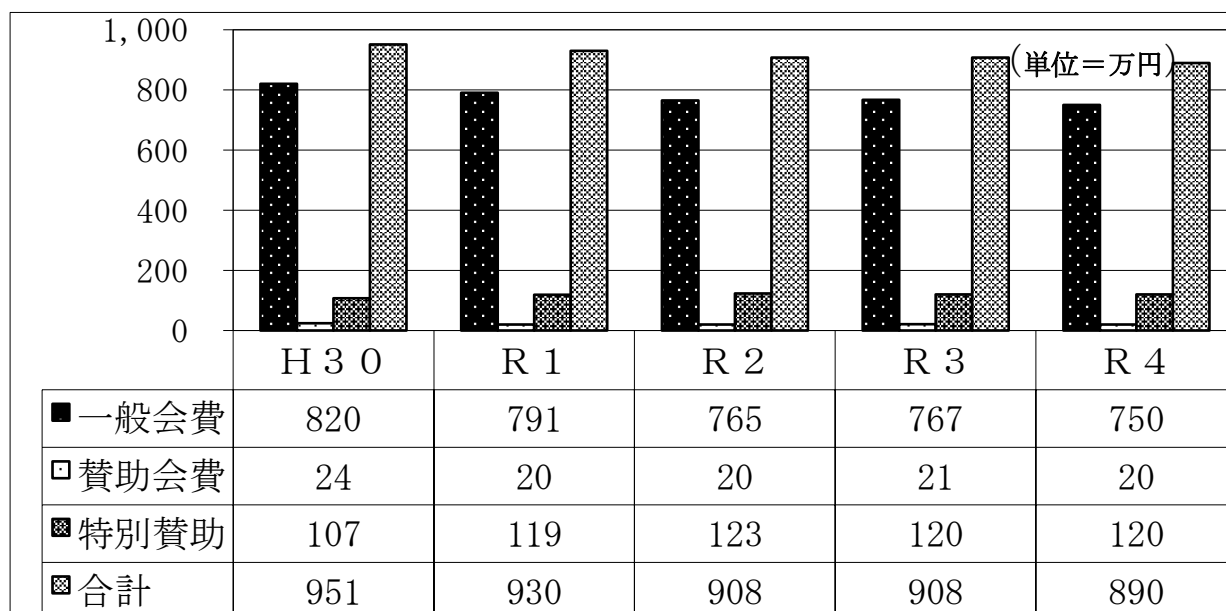
※ 特別賛助会員の複数口数加入法人は、
2口=6社、3口=1社、4口=1社、5口=1社、6口=1社

《会員世帯数》

区 分	H30	R1	R2	R3	R4
全世帯数	56,519	56,918	57,224	57,271	57,800
会員世帯数	16,417	15,829	15,298	15,334	15,000

市内全世帯に対する会員比率は、約26%となっており、全戸加入を目標とした取組みが課題であります。

過去5年の会費額の推移



3 会員募集協力自治会助成事業

区・自治会の福祉活動の円滑な推進と活性化を図るため、平成28年度から会員募集協力自治会に対して助成事業を実施しています。

この事業は、交付する年度の前年度において本会会費を納入した区・自治会等に前年度の会員会費実績額の約10%を申請書に基づき助成するものです。令和4年度実績としては53件に727,500円を助成しました。

4 ふれあい出前講座

地域住民と本会との繋がりを深め、地域共生社会の実現を目指す「ふれあい出前講座」を実施しています。

講座は、大きく「暮らし」と「災害」に分け、12種類のテーマで本会職員が講師を務め、地域の団体等からの要請に応じて実施しています。

実施月	テーマ	団体	人数
令和4年4月	天災は忘れたころにやってくる	福祉委員会	20
令和4年6月	始める！始まる！ボランティア	短期大学	10
令和4年11月	車いす体験	中学校	73
令和4年11月	車いす体験	中学校	185
令和4年11月	天災は忘れたころにやってくる	福祉委員会	20
令和5年1月	始める！始まる！ボランティア	手話講習会	38
令和5年2月	手話で話してみよう	小学校	82

実施回数 7回

参加人数 428人

5 お茶のみ休憩所（まちかどサロン）事業

公共施設や空き家等を利用して地域住民が気楽に集う場を提供し、閉じこもり防止や社会的孤立の解消を図っています。

また、社会福祉・健康に関する情報提供や相談にも対応し、地域住民が快適な生活を送れるよう、校区（地区）福祉委員会や自治会等で組織化して運営を行っています。

《事業実績》

実施校区	名称	開所曜日	開所日数	参加人数
谷川中学校区	いこか	水・木曜日	101	1,743
住道中学校区	太陽会	水・金曜日	88	1,087
大東中学校区	ほっと	木・金曜日	78	866
四条中学校区	ゆったり (野崎第一公民館)	水曜日	44	708
	ゆったり (中垣内公民館)	第1・3 木曜日	11	294
	ゆったり (寺川公民館)	第1・3 土曜日	18	664
南郷中学校区	たいし縁	火曜日	20	314
	たいし縁赤井	木曜日	11	58
深野中学校区	ゆっくり	月・水曜日	95	246
合計			466	5,980

6 大阪府福祉基金地域福祉振興助成金事業

「ウィズコロナ、ポストコロナに対応した地域活動モデルの開発」に該当する事業に対し交付される助成金を活用し、福祉委員、自治会などの地域活動団体、当事者団体を対象とした講習会（LINE、動画等）を実施しました。

今年度は文化住宅の一室を借り、情報収集・発信、居場所づくりの場をRiBBONと名付け、市民のつながりを深める取り組みを行いました。重点事業としてインスタグラム等で事業内容を発信、文化住宅に隣接する庭の手入れを市民とともにを行い、交流スペースを造りました。なお、デザイン・施行方法について、大阪産業大学デザイン工学部研究室にご協力をいただき取り組んでいます。

- ① 「LINE・動画作成講習会」 計52回
対象：福祉委員、自治会等地域活動団体、当事者団体
参加人数：（実人数）57人 （延べ人数）189人
- ② インスタグラムを活用した情報発信・収集
対象：市民（団体含む）月2回ほど投稿 122のフォロワー

7 地域福祉部会活動

本部会は、本会会長の諮問に応じて法人運営および地域福祉活動に関する具体的方策について検討し、その結果を会長に答申する役割を担っています。

令和4年度は、空き家活用事業「R i B B O N」の経過報告、次年度事業（新たな取り組み）について検討を行いました。

開催日	内容
令和5年2月28日(火)	① 部会長の選任
	② 空き家活用事業「R i B B O N」について
	③ 次年度事業について

8 大東市地域貢献委員会の取組み

市内の子ども、高齢、障害の各分野の社会福祉法人等と本会が連携し、地域福祉の向上に寄与することを目的として地域貢献委員会を設置しています。

現在、入会の状況は、子ども分野11法人、高齢分野10法人、障害分野8法人で、合計27法人（2法人は分野の重複）が加入しています。

令和4年度は、大東市とともに福祉避難所開設訓練を行いました。

また、民生委員児童委員、校区（地区）福祉委員とお互い相談ができる体制づくりを目指し、会員の紹介を掲載した冊子を作成しました。

《総 会》

開催日	案 件
令和4年5月20日（金）	① 大東市地域貢献委員会会則の一部改正について ② 令和3年度 大東市地域貢献委員会事業報告 ③ 令和3年度 大東市地域貢献委員会決算報告 ④ 令和4・5年度 大東市地域貢献委員会役員（案） ⑤ 令和4年度 大東市地域貢献委員会事業計画（案） ⑥ 令和4年度 大東市地域貢献委員会予算（案）

《役員会》

開催日	案 件
令和4年 4月27日（水）	総会について
令和4年 7月26日（火）	災害発生を想定したシミュレーションについて
令和4年11月24日（木）	加入施設紹介の冊子作成について

《研修会》

開催日	案 件
令和5年 3月 7日（火）	「福祉避難所 平時の備えと災害時の開設手順」 講師：一般社団法人ADI災害研究所 理事長 伊永 勉 参加人数：14名

9 福祉機器銀行取扱状況

市からの受託事業として、市民から寄付のあった車椅子を無料貸し出しする『福祉機器銀行』の運営を行っています。

貸出対象は身体障害者手帳を持つ（申請中も含む）市民又は新規貸出時に介護認定を受けていない（要支援1、2・要介護1は除く）60歳以上の市民です。

《福祉機器銀行備品内容》

備品区分		台数（対前年度比）	備 考
車椅子	一般型	77（+4）	新規4台、廃棄0台
	子ども用	6（±0）	—
	バギータイプ	6（±0）	—

《月別取り扱い集計票》

区分\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計（対前年度比）
新規申込件数	5	7	9	1	10	10	8	14	3	4	9	5	85(+36)
更新件数	12	11	10	13	11	7	11	13	8	10	17	9	132(-7)
合 計	17	18	19	14	21	17	19	27	11	14	26	14	217(+29)

10 視覚障害者用「声の広報」作成業務

市の受託事業として、視覚障害のある希望者に「声の広報」を作成し、月1回の送付を実施しています。

《月別取扱集計表》

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
発送件数	36	36	36	36	36	36	36	36	34	34	34	34	424

11 視覚障害者用「点字広報」作成業務

市の受託事業として、視覚障害のある希望者に「点字広報」を作成し、月1回の送付を実施しています。なお、本事業は令和4年度を以って受託終了となります。

《月別取扱集計表》

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
発送件数	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204

12 視覚障害者用「声の議会だより」作成業務

市の受託事業として、視覚障害のある希望者に「声の議会だより」を作成し、年5回の送付を実施しています。

《月別取扱集計表》

区分/月	5	7	8	11	2	合 計
発送件数	36	36	36	36	34	178

13 高齢者見守り事業「さわやか笑顔訪問」

75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、乳酸菌飲料のヤクルトを週2回手渡しでお届けしながら高齢者の安否確認、孤独感の解消を図ることを目的として事業を実施しています。

多くの利用者から「ヤクルトさんと会話できるのが嬉しい」、「淋しくなくなった」などの声も頂いています。また、配達時に利用者の異変に気づけば関係機関や緊急連絡先に連絡をします。

【対象者】

- 75歳以上のひとり暮らしであること
- 安否確認が可能な介護施設や高齢者施設、高齢者専用住宅などに入居していないこと
- 介護保険の居宅サービス及び介護予防・生活支援サービスを利用していないこと
- 大東市が実施している高齢者給食サービスを利用していないこと

【利用料】 無 料

【配達日】 ①月曜日・木曜日、②火曜日・金曜日 ※（祝日、お盆、年末年始除く）

【利用者数】 237名

《月別実績》

月	登録者数	在宅件数	不在件数
4月	243	1,574	42
5月	242	1,573	41
6月	240	1,693	33
7月	238	1,532	37
8月	235	1,424	41
9月	230	1,491	42
10月	250	1,566	70
11月	246	1,495	77
12月	243	1,481	65
1月	240	1,310	62
2月	240	1,282	44
3月	237	1,463	56
合計		17,884	610

利用者不在時の対応			
電話での在宅確認	訪問での在宅確認	訪問による安否が確認できず緊急連絡先へ連絡	その他
38	0	4	0
36	3	2	0
25	2	6	0
33	2	2	0
38	2	1	0
37	3	2	0
64	4	1	1
73	4	0	0
58	4	2	1
52	6	3	1
42	2	0	0
47	6	3	0
543	38	26	3

※ ヤクルト配達時、在宅確認ができなかった件数は610件でした。

この内、電話で在宅確認ができたのは543件、自宅訪問によって安否を確認できたのは38件、訪問するも安否を確認できず緊急連絡先へ連絡したのは26件、その他3件となっています。

(その他の内訳)

- ・ 関係機関より情報提供 2件
- ・ 隣人や民生委員児童委員の情報提供 1件

14 ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談対応や調整、市民への広報活動、大東市ボランティア団体連絡会の広報支援などを行いました。

令和4年度は、対面でボランティアフェスティバルを実施しました。今後も状況に応じた活動の支援を行っていきます。

1 ボランティアに関する総合相談

(1) 相談受付件数 57件

(2) ボランティアサロンの開催

実施日 毎週金曜日午後1時30分～3時30分
場 所 総合福祉センター2階ボランティアルーム
内 容 収集ボランティア活動を実施しながら、ボランティアに関する相談を行い、誰でも気軽に集まることのできる場を提供
協 力 ボランティア「さんごじゅの会」

2 ボランティア保険への加入

(1) 申込受付件数 409件

(2) 保険内容 ボランティア保険、市民活動行事保険、非営利・有償活動保険
移送中事故傷害保険

3 ボランティア活動団体への助成

助成金交付日 令和4年5月26日(木)
交付団体数 19団体
交付金額 89万5千円
内訳：5万円(16団体)、4万円(1団体)、3万円(1団体)、2万5千円(1団体)

4 ボランティア関係講習会・研修会の実施

(1) 音訳ボランティア養成講座

開催日時 令和4年10月5日(水)～11月30日(水)
※11月23日を除いた毎週水曜日 全8回、午後1時～午後3時
開催場所 市立総合福祉センター(オンラインと同時開催)
内 容 音訳技術(初級)の習得
講 師 日本ライトハウス
参加者 8名(講習会終了者8名、音訳ボランティア「ともしび」への登録者5名)

(2) ボランティア講座

開催日時 令和4年12月6日(火) 午後1時～午後2時30分
開催場所 市立総合福祉センター2階大集会室(オンラインと同時開催)
内 容 「大災害に備える～避難所ってどんなところ？」
講 師 一般社団法人ピースボート災害支援センター 関根 正孝 氏
参加者 14名(会場8名、オンライン6名)
※ うち、1名が災害ボランティアとして登録

(3) ボランティアセンター研修会

(大阪府市町村ボランティア連絡会河北ブロック活動交流会と同時開催)

開催日時 令和4年9月6日(火) 午後2時～4時
開催場所 市立総合福祉センター 3階 大集会室
内 容 「ボランティア活動のすばらしさ」
講 師 吹田傾聴ほほえみ 長谷川 美津代 氏
参加者 16名

5 市民啓発

第15回「大東市ボランティアフェスティバル」

開催日時 令和5年3月12日(日) 午前10時～正午
開催場所 市立総合福祉センター
開催内容 登録ボランティア団体による活動体験コーナー、パフォーマンス
共 催 大東市ボランティア団体連絡会・大東市社会福祉協議会
参加者 216名

6 関係会議等への参加

- 市町村社協ボランティアセンター担当者会議(府社協主催) 年1回
- 大東市ボランティア団体連絡会へのコーディネーター派遣 年3回

7 ボランティアセンター登録状況

- センター登録団体数 21団体、202名
(内、ボランティア団体連絡会参加 19団体)

15 校区（地区）福祉委員会活動と小地域ネットワーク活動

平成10年度に創設された大阪府の小地域ネットワーク活動推進事業は、校区（地区）福祉委員会を小地域ネットワーク活動の実践組織として位置付けました。大東市では15校区の福祉委員会が補助対象となっており、1校区あたり50万円の補助金（地域福祉・高齢者福祉交付金）と、歳末助け合い配分金から年額平均20万円の助成を行っています。

活動内容としては、「声かけ・見守り」による安否確認や地域住民同士がふれあい、声をかけあう場の提供として「ふれあいサロン」を開催しています。また、障害児者やその家族との交流、小学校や保育所と連携して「世代間交流事業」を実施しています。

令和4年度も「つながり」を絶やさないために、知恵と工夫を凝らした地域活動を展開しました。ふれあいサロンの対象者を広げ、より多くの方が参加できる仕組みを検討しました。また、昨年度に引き続きICT講習の受講や外部講師を招いての災害研修会などを実施しました。

《校区(地区)福祉委員会活動実績》

委員会の名称	事業開始年度	個別援助ネット数	ふれあいサロン実施個所	子育てサロン	世代間交流の実施	機関紙の発行
三箇校区福祉委員会	H10	33	3	中止	中止	○
諸福校区福祉委員会	H11	53	3			○
氷野校区福祉委員会	H12	27	6	中止	中止	○
泉校区福祉委員会	H13	43	4		中止	○
四条南地区福祉委員会	H14	41	4	中止		
四条北校区福祉委員会	H14	30	6		中止	○
南郷校区福祉委員会	H14	31	3		中止	○
深野校区福祉委員会	H14	41	7		中止	○
灰塚校区福祉委員会	H14	25	6			
住道南地区福祉委員会	H14	32	6		中止	○
住道北地区福祉委員会	H15	25	4		中止	○
四条地区福祉委員会	H15	50	2			○
深野北校区福祉委員会	H15	17	2		中止	
北条西地区福祉委員会	H15	6	3			
北条地区福祉委員会	H15	42	7		中止	

16 日常生活自立支援事業

認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方が、自立して地域生活を営めるように、福祉サービスの利用手続きの援助や日常の金銭管理を行い、在宅生活を支援する事業です。

《サービス内容》

① 福祉サービス利用援助

- ・福祉サービスの利用に関する相談、契約のお手伝い
- ・行政手続き

② 日常的な金銭管理サービス

- ・福祉サービスや医療費の利用料金、税金や保険料、公共料金、家賃支払い手続き
- ・年金や福祉手当の受領に必要な手続き

③ 書類等預かりサービス

《相談援助件数（問合せ・相談援助件数）》

内 容 事 項	本事業の利用に関するもの				合 計
	対象者 認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	
問合せ件数 (制度、事業について)	9	1	5	7	22
初回相談件数 (初回相談受付)	11	3	9	1	24
累 計	20	4	14	8	46

《契約締結件数》

事 項	対象者	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	生活保護 (再掲)	合 計
契 約 者 数		9	2	5	(6)	16
契約時自宅外 (再掲)	施 設	1	0	0	—	1
	病 院	0	0	0	—	0
	グループ ホーム	0	1	4	—	5

《終了件数》

対象者 事項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
		累計	5	1	1

《生活支援員活動件数（契約者訪問件数）》

対象者 事項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
		累計	総活動件数	632	667
内、生活保護受給者分	277		128	564	969

《実利用人数》

対象者 事項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
		実利用人数	24	29	32

17 献血推進事業

少子高齢化の進行に伴い献血協力者が減少する中、大阪府や赤十字血液センターと連携し、年間を通じて献血者を安定的に確保することを目的に献血事業を実施しています。

大東市献血推進協議会の事務局として、コロナ禍のなか、地域住民の献血の理解と協力を求めるための普及啓発活動を行い、輸血用血液の安定的な供給を目指した活動を実施しました。

詳細については下記の【表1】～【表7】のとおりです。

《大東市献血推進協議会総会》

開催日：令和4年6月14日（火）午前10時～午前11時

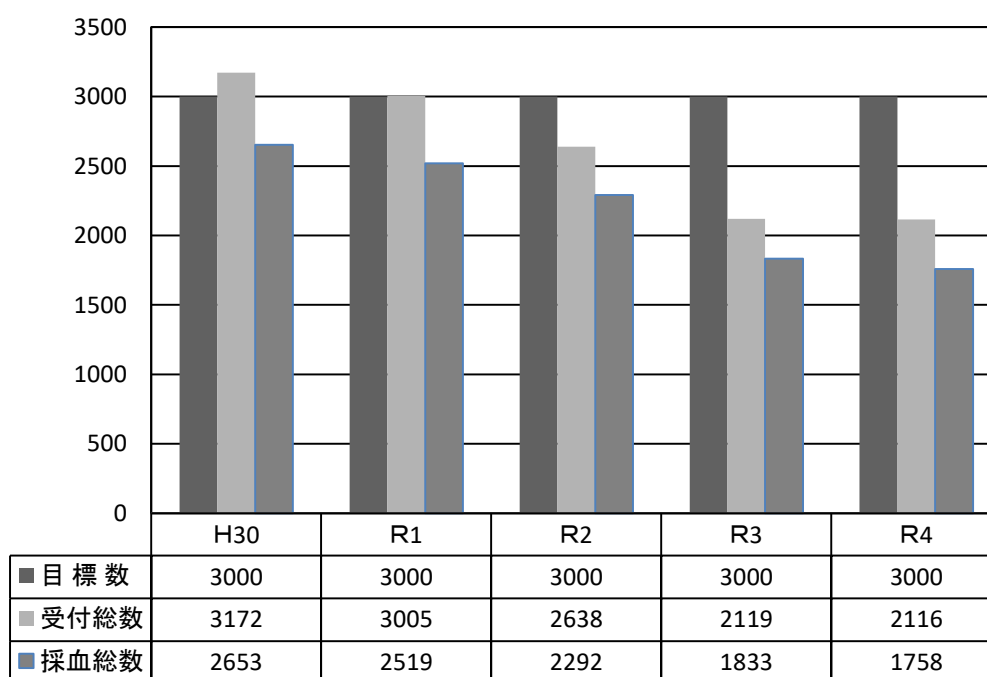
[議案]

- (1) 令和3年度大東市献血推進協議会事業報告並びに決算報告の承認
- (2) 令和4年度大東市献血推進協議会事業計画（案）並びに予算（案）の承認

【表1】 《目標・実績対比一覧》

区分	年間目標人数（人）	年間実績人数（人）	達成率
大東市	3,000	2,116	70.5%

過去5年の目標と実績の推移



【表2】 《大東市献血推進協議会委員構成》

区分	役職・組織・団体名称	委員数
大東市・大阪府	市長・保健所	2
福祉関係者・団体	民生委員児童委員協議会・ボランティア団体連絡会	3
社会教育関係団体	大東市女性の会	2
社会運動団体	青年会議所、大東ライオンズクラブ・東大阪大東曙ライオンズクラブ	3
学識経験者	元市議会議員、元福祉委員	2
社協役職員	社会福祉協議会会長	1
合計		13

【表3】 《広報啓発活動一覧》

区 分	内 容
献血街頭 キャンペーン	○令和4年 7月1日(金) 午前10時～午前10時30分 参加協力者 17名 ○令和4年12月2日(金) 午前10時～午前10時30分 参加協力者 16名 【場所・実施方法】 住道駅前デッキ周辺・ポケットティッシュ配布
広報誌記事掲載	市報12回
その他	実施会場での呼びかけ、広報車の地区巡回、ポスター掲示など

【表4】 《地域献血年間集計表》

回数	月	日	曜	実 施 場 所	主 催	受付数	採血数	不適	400m l 採血数	200m l 採血数
1	4	24	日	住道駅前デッキ	大東フレンドフォーラム	49	42	7	42	0
2		29	祝	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	41	34	7	34	0
3	5	3	祝	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	50	43	7	43	0
4		5	祝	ポップタウン住道スペイン広場	大東ライオンズクラブ 東大阪大東堺ライオンズクラブ	70	66	4	66	0
5		14	土	住道駅前デッキ	大東市献血推進協議会	42	39	3	38	1
6	6	11	土	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	54	49	5	49	0
7		21	火	大東市役所	大東市献血推進協議会	7	7	0	7	0
8		26	日	住道駅前デッキ	大東フレンドフォーラム	54	46	8	45	1
9	7	1	金	住道駅前デッキ	大東市献血推進協議会	22	17	5	17	0
10		16	土	ポップタウン住道スペイン広場	東大阪大東堺ライオンズクラブ	65	53	12	52	1
11	8	4	木	大東市役所	大東市献血推進協議会	27	20	7	20	0
12		7	日	住道駅前デッキ	福祉と教育の街を推進する会	46	42	4	42	0
13		18	木	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	45	39	6	39	0
14		28	日	住道駅前デッキ	大東フレンドフォーラム	50	43	7	43	0
15	9	3	土	住道駅前デッキ	大阪大東モラロジー	26	23	3	23	0
16		18	日	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	54	41	13	41	0
17	10	19	水	ポップタウン住道スペイン広場	大東ライオンズクラブ	36	32	4	32	0
18	11	27	日	末広公園	大東市献血推進協議会	16	14	2	14	0
19	12	2	金	住道駅前デッキ	大東市献血推進協議会	10	7	3	7	0
20	1	14	土	住道駅前デッキ	大東市献血推進協議会	36	31	5	31	0
21	2	5	日	住道駅前デッキ	福祉と教育の街を推進する会	67	51	16	51	0
22		8	水	大東市役所	大東市献血推進協議会	49	45	4	45	0
23		25	土	ポップタウン住道スペイン広場	東大阪大東堺ライオンズクラブ	74	63	11	63	0
24	3	8	水	ポップタウン住道スペイン広場	大東ライオンズクラブ	41	37	4	35	2
小 計						1,031	884	147	879	5

【表5】 《職域献血年間集計表》

回数	月	日	曜	実施場所	受付数	採血数	不適	400ml 採血数	200ml 採血数
1	4	8	金	大東中央病院	33	30	3	27	3
2		14	木	大阪トヨタ自動車(株) 大東店	12	11	1	11	0
3		19	火	東新鉄建株式会社	15	15	0	15	0
4	6	17	金	野崎徳洲会病院	54	42	12	39	3
5		21	火	阪奈病院	23	21	2	19	2
6		24	金	四條畷警察署	23	18	5	18	0
7				船井電機(株)	16	16	0	16	0
8	7	11	月	大東四條畷消防本部	18	17	1	17	0
9				大東市上下水道局	12	9	3	9	0
10		22	金	ニッポー株式会社	36	34	2	34	0
11	8	5	金	パナソニック(株)産業デバイス事業	42	37	5	37	0
12		9	火	株式会社椿本カスタムチェン	20	15	5	15	0
13	9	7	水	川村義肢株式会社	10	10	0	10	0
14	10	7	金	大東中央病院	39	28	11	27	1
15		15	土	大阪中央ダイカスト	65	55	10	55	0
16		17	月	西濃運輸株式会社大東支店	17	16	1	16	0
17		31	月	アマゾンジャパン大東FC	40	34	6	34	0
18	11	21	月	東新鉄建株式会社	15	13	2	13	0
19				野崎徳洲会病院	49	35	14	33	2
20	12	6	火	船井電機(株)	9	9	0	9	0
21		16	金	ニッポー株式会社	34	28	6	28	0
22		20	火	阪奈病院	22	17	5	15	2
23				大東四條畷消防本部	13	13	0	13	0
24	1	30	月	大阪府四條畷警察署	18	13	5	13	0
25				大東市上下水道局	10	7	3	7	0
26	2	9	木	パナソニック(株)産業デバイス事業	41	34	7	34	0
27				大阪トヨタ自動車(株) 大東店	10	8	2	8	0
28		20	月	株式会社椿本カスタムチェン	21	16	5	16	0
29	3	31	金	明星金属工業株式会社	11	9	2	9	0
				アマゾンジャパン大東FC	46	39	7	39	0
小計					774	649	125	636	13

【表6】 《学域献血年間集計表》

回数	月	日	曜	実施場所等	受付数	採血数	不適	400ml 採血数	200ml 採血数
1	4	4	月	大阪産業大学	17	13	4	13	0
2		8	金	大阪府立消防学校	158	111	47	111	0
3	10	7	金	大阪府立消防学校	117	88	29	88	0
4		22	土	太成学院高等学校	19	13	6	9	4
小計					311	225	86	221	4

【表7】

区分	受付数	採血数	不適	400ml	200ml
地域献血	1,031	884	147	879	5
職域献血	774	649	125	636	13
学域献血	311	225	86	221	4
合計	2,116	1,758	358	1,736	22

18 貸付制度

1 大阪府生活福祉資金

この貸付金は、低所得者や高齢者、障害者の世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立や生活意欲の向上、社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。

令和4年度は、福祉資金については日常生活上必要な経費として、生活困窮の世帯へ貸付を行いました。また、教育支援資金として、高校、大学等への就学に必要な資金の貸付を行いました。

《取扱件数及び金額》

資金の種類	申請件数	申込金額(千円)	貸付件数	貸付決定金額(千円)
福祉資金	2	408	2	405
教育支援資金	7	4,902	7	4,405
計	9	5,310	9	4,810

2 新型コロナウイルス感染症特例(緊急小口資金・総合支援資金)

この貸付金は、今般の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少・失業した方のおられる世帯に対し、生活困窮を防止することを目的に貸付を行いました。

令和4年9月30日をもって、受付を終了しました。

《決定件数及び金額》 受付期間 令和2年3月25日～令和4年9月30日※府社協速報値

資金の種類	貸付件数	貸付決定金額(千円)
緊急小口資金	2,260	429,150
総合支援資金 (初回貸付)	1,879	1,013,520
総合支援資金(延長含)	501	273,090
総合支援資金(再貸付)	1,006	547,110
計	5,646	2,262,870

※総合支援資金の延長は令和3年6月末、再貸付は令和3年12月末で受付を終了。

3 大阪府生活福祉資金(総合支援資金)

この貸付金は、失業や減収により生計の維持が困難になり、生活再建のため継続的な相談支援を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に対して資金を貸し付けることにより、世帯の自立を支援します。なお、令和4年度の申請はありません。

4 生活福祉資金(緊急小口資金)

この貸付金は、初回給料、年金、公的給付までのつなぎや傷病、解雇、休業などの理由により一時的に著しい生活困窮に陥ったときに、その世帯に対し生活の改善・自立のために必要な資金を貸し付けています。

《取扱件数及び金額》

申込件数	貸付件数	貸付決定金額(千円)
12	7	654

5 臨時特例つなぎ資金

この貸付金は、大阪府内に居住予定の離職者を支援するため、公的給付制度・貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、その資金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより、自立した生活を支援することを目的としています。

なお、令和4年度の申請はありません。

19 善意銀行の状況

預託された方の意思を十分考慮したうえで、援助が必要な方のために役立てます。

《預託内容》

- ・現金 36,000円、布団カバー2枚、ラーメン15ケース、車椅子3台
紙おむつ、母乳パッド、乾麺そば

20 共同募金運動の状況

[大阪府共同募金会大東地区]

「赤い羽根」のシンボルマークで、毎年10月の風物詩として全国で繰り広げられ市民に定着している「共同募金」は、民間社会福祉施設や地域福祉を推進する社協等の組織団体に配分され、貴重な財源となっています。

本市では今年度も、区自治会を通じたの地区募金と、関係団体等による募金箱の設置等により、大きな成果を上げることができました。

《募金実績一覧》

区分・説明	金額(円)	備考
戸別募金	4,887,001	
街頭募金	39,861	共同募金協力型自動販売機の募金含む
法人募金	4,540	大阪府共同募金会への直接入金分含む
バッジ募金	300,000	500円×600個
合計	5,231,402	

21 歳末たすけあい運動の状況

[大阪府共同募金会大東地区]

毎年、年の瀬の風物詩「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として実施されています。「みんなでささえあうあったかい地域づくり」を合言葉に、今年度も大きな成果を上げることができました。

《募金実績一覧》

区分	金額(円)	備考
戸別募金	4,665,623	
個人・団体募金	46,759	
合計	4,712,382	

《募金配分実績一覧》

助成事業名	件数	金額(円)
校区福祉委員会運営費助成	15	3,000,000
ふれあい喫茶事業	5	1,600,000
介護者家族の会助成金	1	50,000
障がい者と地域住民の交流事業「愛あい広場」	1	200,000
見守り要援助者マップ作成事業	4	240,000
合計	26	5,090,000

22 ひとり暮らし高齢者給食サービス事業

本事業は、在宅福祉サービスの一環として民生委員児童委員の協力を得て、市内に住む70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に実施しています。弁当は業者に委託し、配食は民生委員児童委員にご協力を頂いています。夏期の7月、8月、9月は食中毒を予防するため休止しています。

なお、本事業は令和4年度を以て廃止となります。

《実施状況一覧》

月	日	曜	実施地区	配食数	月	日	曜	実施地区	配食数
4	13	水	B	94	10	12	B	90	
	20		A	139		19	A	137	
5	11		B	91	11	9	B	88	
	18		A	138		16	A	135	
6	8		B	93	12	14	B	88	
	15		A	138		21	A	129	
7	休 止				1	11	B	87	
8						18	A	128	
9					2	8	B	82	
	15	A	129						
3	3	8	B	84					
		15	A	127					
合 計			A・B 各9回	1,997					

※ 実施地区については民児協地区委員会単位の組合せ

A地区＝ {北条・四条・四条北・深野・三箇}

B地区＝ {住道北・泉・住道南・氷野・灰塚・南郷・諸福}

《月別配食数一覧》

月	4	5	6	10	11	12	1	2	3	計
配食数	233	229	231	227	223	217	215	211	211	1,997

23 ボランティア基金の状況

「ボランティア基金」は、ボランティア活動の振興を図ることを目的に昭和61年度に創設しました。平成12年には当初目標の1億円を達成し、平成25年度に長期国債・地方債を購入し、安全で有利な資金運用を行っています。また、この利息をボランティアセンターの運営費や下記の登録団体への助成に充てています。

《ボランティア団体に対する活動助成》

5万円助成（②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑯⑰⑱の団体）

4万円助成（⑲の団体）

3万円助成（⑮の団体）

2万5千円助成（①の団体）

総額＝895,000円

①	ボランティアさんごじゅの会	⑪	日本語ボランティアパステル
②	ボランティア縫心会	⑫	パソコンボランティアパソ救
③	手話サークル虹	⑬	要約筆記ボランティアダンボ
④	点訳ボランティアたんぼぼ	⑭	シルバーアドバイザー大東の会
⑤	朗読ボランティアともしび	⑮	ギターサークル「トパーズ」
⑥	ボランティアエンゼルQ	⑯	パソコン・ドクター
⑦	リハビリ介護ボランティアなかま	⑰	ジャグリングサークル「大東芸」
⑧	在宅介護ボランティアほっと	⑱	大東傾聴の会「えがお」
⑨	難病介護ボランティアふれあい		
⑩	送迎介護ボランティアよりそい		

24 社会福祉基金の状況

本会の社会福祉活動の推進と安定した運営を図るため、「社会福祉基金」を運用しています。

《寄付金実績一覧》

区分	金額(円)	件数
個人寄付金	1,183,779	5
組織・団体寄付金	360,915	5
窓口募金箱	2,533	1
寄付金合計額	1,547,227	11

25 コミュニティソーシャルワーカー配置事業

大東市では地域福祉の推進を図るため、市内8か所に「安心・いきいきネット相談支援センター」を設置しており、住民の困りごとに関する総合相談を行う専門員としてコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置しています。地域住民や団体の協力を得ながら、援護を必要とする方の支援を行うだけでなく、住みよいまちづくりに必要なシステムを構築する役割も担っています。

本会は、平成16年10月に大東市から住道中学校区の委託を受け、平成25年度には大東中学校区の委託も受けました。平成29年度からは、細やかな相談体制をとるために小学校区割となり、担当エリアは泉小学校区・住道南小学校区・灰塚小学校区となりました。

相談対象者	延べ件数
高齢者	36
障がい者	38
子育て中の親子	1
一人親家庭の親子	10
青少年	2
DV 被害者	0
ホームレス	0
外国人（中国帰国者を含む）	0
地区組織	384
行政機関	31
教育機関	16
就労機関	0
医療機関	4
保健所	3
高齢者関係機関	43
障害者関係機関	30
児童関係機関	12
福祉関係機関	15
一般企業	4
住民グループ	13
上記以外の住民	31
CSW	31
合 計	704

相談内容	延べ件数
福祉制度・サービス	56
生活に関する身近な相談	35
健康・医療	37
生活費	10
就労	5
財産管理・権利擁護	13
消費者被害	0
多重債務	2
DV・虐待	3
地域福祉・ボランティア活動	375
住宅	10
子育て・子どもの教育	20
見守り・傾聴	22
支援・調整	83
手続き支援	0
入所・入、退院	5
家族・対人関係	28
介護	0
依存	0
人権	0
安全	0
法律問題	0
合 計	704

26 生活困窮者自立相談支援事業

市の受託事業として、生活に困窮している方を対象に、生活保護受給に至る前の段階で自立した生活を送れるよう、市役所福祉政策課に窓口を設置し相談員を配置しています。

令和4年度は住居確保給付金の支給対象の拡大に対応するため、市からの要請に基づき、相談員4名を配置し、自立相談、資金貸付、住居確保給付金、就労、家計相談などの支援を行いました。

《新規相談受付件数》

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	35	46	63	58	47	49	83	46	32	47	35	34	575

《支援実績（新規・継続）》

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話相談・連絡	91	87	136	152	157	120	105	107	115	85	74	118	1,347
訪問	1	2	0	0	2	1	0	0	3	2	0	2	13
同行支援	0	5	5	4	3	6	4	4	2	2	4	6	45
面談	105	82	111	105	89	93	111	125	91	96	124	127	1,259
所内会議	1	3	0	2	0	0	0	4	2	0	0	1	13
支援会議	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	5
支援調整会議 （プラン策定）	0	5	4	4	6	3	2	7	1	6	7	8	53
支援調整会議 （評価実施）	0	0	0	0	0	9	1	2	0	2	3	0	17
その他機関との会議 （支援調整会議以外）	1	2	1	3	1	0	0	1	1	0	0	0	10
他機関との電話照 会・協議	1	1	6	2	6	1	1	0	6	2	0	4	30
その他	29	28	26	35	25	20	18	31	46	32	26	29	345
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	230	216	289	307	289	253	242	281	267	227	241	295	3,137

《経済的困窮・就労以外の相談》※複数カウント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
貸付	8	11	9	21	7	16	16	13	7	10	3	3	124
給付金	56	36	47	47	45	36	47	64	56	83	59	91	667
家計相談	2	1	3	2	3	0	2	2	1	0	3	3	22
DV・虐待	1	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	2	8
引きこもり	3	2	3	1	0	0	2	0	0	0	1	0	12
自死企図	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3
職業訓練	0	0	3	3	0	1	6	2	0	0	0	0	15
外国籍	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	0	7
合計	71	51	67	74	57	53	74	82	66	94	70	99	858

《住居確保給付金》

決定件数 44件、対応件数 667件

27 生活困窮者緊急物資等支援事業

本会の独自事業として、失業、給料の遅配、疾病などの理由により、日々の食事を満足に摂れない生活困窮者に対し、善意銀行を活用し、一定の期間に限り食材の提供や備品の貸与を行い、自立に向けて関係機関等とともに支援を図っています。

- 提供食材・・・米、レトルト食品、インスタントラーメン、缶詰など
- 貸与備品・・・カセットコンロ、ボンベ、ランタン、カイロなど

食料提供件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	2	4	3	2	5	4	2	5	4	3	4	0	38

【指定管理者事業】

28 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ事業）

本事業は昼間、就労や疾病のため自宅に保護者のいない小学校6年生までの児童を対象に、遊びや生活の場を提供し健全育成を図ることを目的としています。

開設当初から児童の安全・安心を重視し、利用者サービスに繋がる取り組みを積極的に行いました。また、主任制を導入することで、保護者への対応や学校との連携を密にし、クラブ間の連絡等、円滑かつ効果的な運営を図ってきました。

現在、12箇所の小学校28クラブを運営しています。令和4年度当初における登録児童総数は1,160人と毎年1,000人以上の登録となっております。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症対策として、手洗い・消毒・換気・密を避け、消毒清掃を徹底的に行ってきました。児童クラブは児童の安全を見守り、就労している保護者等を支援する施設として運営しています。また、市、小学校と連携を図り、臨機応変に対応した児童クラブの管理運営を行いました。令和4年度は、コロナ禍の中、少しずつ行事ができるようになり、放課後児童クラブ発表会も感染対策を講じたうえ実施しました。

《利用平均人数》

	四条北	泉	氷野	灰塚	南郷	住道北	住道南	四条	深野	北条	三箇	諸福	計
人数	84	114	90	113	84	72	111	114	71	63	78	116	1,110
延長	17	12	7	12	14	8	9	11	7	8	12	16	133
土曜	14	19	11	15	16	8	11	17	9	8	14	10	152
障害児	9	7	6	9	5	2	9	7	5	8	11	10	88

《通年事業》

- ◎ 誕生日会(毎月1回)・七夕・夏祭り・クリスマス・年賀状・正月遊び・節分・お別れ会
- ◎ 防災訓練(令和4年8月11日全クラブで防災頭巾を使用し地震訓練の実施、非常食の試食)
- ◎ ファミリーディ製作(母の日・父の日)、シルバーディ、三好長慶ポスター描き

《実施した事業》

- 第7回放課後児童クラブ発表会とエコ絵画展示の同時開催
令和4年12月4日(日)サーティホールにて全児童クラブによる多彩な発表を舞台で繰り広げることができました。新型コロナウイルス感染症対策として3部構成で実施しました。
- 学習教室…教員OBによる指導(感染対策実施)
教員OBによるプリント作成による学習と、教員による指導を実施しました。
- 子ども安全教室、三好長慶武者行列参加
大阪府警察本部による不審者に対する安全教室
- 福祉委員会サロン参加者と交流(南郷小校区)

【指定管理者事業】

2.9 総合福祉センター事業

令和4年度は、大阪府の新型コロナウイルス感染症防止対策（高齢者の不要不急の外出を控える等）期間は、センター事業の一部について中止せざるを得ませんでした。

センターの運営にあたり、利用者の皆様に感染対策を徹底していただき、高齢者・障害者福祉の増進と利用者サービスの向上を目的とした様々な事業を実施しました。自主事業では、足湯事業、緑化事業、健康チェック&相談会事業などを実施しました。継続事業では、障害のある方の芸術文化活動を振興するため、創作的活動教室を実施し利用者の交流の機会づくりに努めました。施設管理面では、利用者の皆様に快適な空間を提供できるよう設備の整備を進めました。

また、喫茶『福°ぷく』は、障害者施設に運営していただき障害者の就労体験の場としても活用され、利用者の交流の場として喜ばれています。

《利用対象者》 大東市内在住の60歳以上の高齢者、または身体障害者手帳をお持ちの方

《利用時間》

窓口業務	午前9時～午後8時45分
各部屋の貸出し	午前9時～午後8時45分
入浴サービス	火・水・木・土曜日（午前11時～午後2時45分）
囲碁,将棋,ビリヤード,娯楽室利用	午前9時～午後5時
休館日	日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

《利用者人数:延べ53,128人》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
身体障害者福祉C	404	504	645	417	300	279	530	458	423	416	473	386	5,235
老人福祉C	3,393	2,684	3,364	2,892	2,484	2,734	2,887	2,829	2,838	2,709	2,811	3,464	35,089
社会福祉C	754	719	827	648	420	649	944	714	589	670	785	981	8,700
その他	273	312	402	410	227	312	395	402	282	352	366	371	4,104
合計	4,824	4,219	5,238	4,367	3,431	3,974	4,756	4,403	4,132	4,147	4,435	5,202	53,128

《自主事業》

足湯事業 『利用者の健康を 考える日』	利用者に対し冷え症の改善や疲労回復等に効果がある足湯を提供している。 また同時開催として毎回、各種教養講座も実施した。 (毎月第3金曜日に実施)
緑化事業 『花と緑あふれる センターづくり』	総合福祉センター緑化協力員の協力を得て、四季折々の花を育てエコ対策 およびセンターの景観づくりと利用者へのサービス向上を図ることを目的と して花と緑あふれるセンターづくりを推進した。
健康チェック&相談会	利用者の体調管理をサポートするため、看護師や管理栄養士等により、体 組成計などの機器を用いた健康測定や健康相談を実施した。

総合福祉センター事業実績一覧

月	日	月別活動	内 容	参加人数
4	18	教養講座&足湯	誰でもできる簡単なアロマヨガ 講師：yu yoga	10
	26	健康チェック&相談会	体組成計などの機器を用いた測定及び相談	15
5	17～ 6月3日	シニア向けパソコン講座 (パソコンで出来ること)	高齢者、障害者のパソコン初心者向けの講座 (週2回開催の全6回コース)	65
	23	教養講座&足湯	心と体をほぐす気功と太極拳 講師：上之山 亜紀 氏	15
	24	聴覚障害者成人講座	おなかの健康と腸内細菌 講師：管理栄養士 井上 英樹 氏	17
6	11	聴覚障害者成人講座	椅子に座ってできる健康体操 講師：新家 浩二 氏	14
	14	聴覚障害者問題学習会	手話通訳者としての体験談 講師：手話通訳士 西田 功 氏	19
	17	教養講座&足湯	熱中症予防講座 講師：看護師 永田 美代子 氏	13
	28	健康チェック&相談会	体組成計などの機器を用いた測定及び相談	18
7	11	シニア向けスマホ活用術	新しい生活様式スマホ活用術など 講師：スマホアドバイザー	19
	15	教養講座&足湯	特殊詐欺被害防止について 講師：四条掇警察署員	7
	22	教養講座	むし歯を知って、しっかり対策 講師：管理栄養士 河村 さつき 氏	4
8	20	聴覚障害者成人講座	終活および相続等について 講師：行政書士 星沢 敏美 氏	14
	26	聴覚障害者問題学習会	手話の魅力 講師：重田 千輝 氏	19
	26	夜間消防訓練	夜間の火災時の通報、避難、消火訓練により 人命の安全確保と災害を予防	10
9	3	聴覚障害者成人講座	手作りアロマ石鹸作り 講師：吉岡 かおる 氏	8
	19	敬老の日特別開館	敬老の日に開館してヒノキ湯のサービス実施	37
10	15	土曜日の消防訓練	土曜日の火災時の通報、避難、消火訓練により 人命の安全確保と災害を予防	10
	21	教養講座&足湯	箸の技を楽しむ競技で脳の活性化 講師：国際箸学会 圓井 健敏 氏	15
	21	聴覚障害者問題学習会	舞台通訳手話に携わって 講師：手話通訳士 花山 教子 氏	21
11	18	教養講座&足湯	腸と脳の関係とトレーニング法 講師：管理栄養士 河村 さつき 氏	8
	22	教養講座	姿勢リセットピラティス 講師：岡崎 順子 氏	18
	29	健康チェック&相談会	体組成計などの機器を用いた測定及び相談	15

12	12	シニア向けスマホ活用術	新しい生活様式スマホ活用術など 講師：スマホアドバイザー	10
	16	教養講座	健康寿命をのばすためにできる生活 講師：管理栄養士 河村 さつき 氏	2
	19	クリスマスイベント&足湯	ハンドベルクリスマスコンサート 出演：ベル奏音	15
1	14	教養講座	アロマdeリンパマッサージ 講師：吉岡 かおる 氏	9
	14	新春イベント&足湯	琴の演奏会 出演：緑風冠高等学校箏曲部	20
	14	作品展及びパネル展	障害者ふれあい作品展及び 障害者差別解消法パネル展	30
2	10	教養講座	バレンタインに贈る絵手紙体験 講師：永田 美代子 氏	4
	14	聴覚障害者問題学習会	手話エンターテイメント発信団って？ 講師：手話エンターテイメント発信団oioi	25
	16	教養講座	ディスコン体験 講師：大東市ディスコン協会	13
	17	教養講座&足湯	知って得する薬の話と栄養の話 講師：薬剤師 古川智子 氏	17
3	17	教養講座&足湯	特殊詐欺被害防止等の教室 講師：大阪府警察本部 生活安全指導班	15
毎月 事業	<p>足湯事業：高齢者を対象に健康増進事業として足湯と健康チェック実施(135名参加)</p> <p>楽しい絵手紙教室：絵手紙講座を通じて参加者相互の交流を図るため実施 (109名参加)</p> <p>元気でまっせ体操：転倒による骨折や認知症により介護が必要となることを防止するため実施 (1,705名参加)</p> <p>ディスコン：高齢者の室内スポーツで機能回復訓練の一環として実施 (223名参加)</p> <p>言語訓練：言語障害のある人を対象に機能の維持向上のための訓練を実施 (48名参加)</p> <p>創作的活動教室(生花・木彫り・水彩画・さをり織り)：障害者の芸術文化活動を振興するため実施 (409名参加)</p>			

大東市社会福祉協議会

マスコットキャラクター 『ボラーナ』



多様性を認め 住民同士が支え合い

生きがいを共に創り 高め合うことができる

「地域共生社会」の実現を目指して